

臨地実習における感染症対策およびワクチン接種のご案内

秀明大学看護学部への合格、おめでとうございます。

秀明大学看護学部では、一年生の夏より臨地実習が始まります。病院等の施設で行う実習は極めて重要な学習機会ではありますが、様々な感染症にさらされます。そして、免疫力の弱い患者様と接する機会にもなります。そのため、自分自身の感染症に対する免疫を知り、自らを感染から守るとともに、他者に感染させないことが重要となります。加えて、看護学部が臨地での教育にお力添えいただいている各実習施設より、学生の感染症罹患状況や抗体検査結果の届出、必要時ワクチン追加接種が実習受け入れの条件として示されています。

そこで、秀明大学看護学部では、新入生全員に対して、入学時健康診断の際に、過去のワクチン接種歴に関わらず、麻疹、風疹、水痘、流行性耳下腺炎（ムンプス）、B型肝炎の抗体検査（血液検査）を実施しております。なお、検査の結果、抗体価が基準値よりも低い場合は、ワクチン接種が必要となりますのでご承知おきください。

新入生、ならびに保護者の皆さまには、上記の事情をご理解頂き、検査ならびにワクチン接種に対するご協力を賜りますようお願いいたします。検査結果ならびに予防接種の必要性につきましては、改めてお知らせいたします。その際には、子どもの頃の予防接種実施状況を把握するために、母子手帳の該当ページのコピーを持参いただきますので、ご準備くださいますようお願い申し上げます。

入学前

- ・母子手帳の麻疹・風疹・水痘・流行性耳下腺炎の接種履歴があるかご確認ください。
(麻疹ワクチン、風疹ワクチンは、単独接種ではなく、MRワクチンとして接種していることがあります。)
- ・今後、接種日を確認いたします。接種履歴がある場合は西暦でご準備ください。
- ・母子手帳の麻疹・風疹・水痘・流行性耳下腺炎の接種履歴があるページを実寸でコピーしてください。該当箇所を切り貼りしますので、片面コピーでお願いいたします。
(母子手帳のコピーは5月中旬までお手元に保管下さい。)

入学後

- ・健康診断時に抗体検査を受検いただきます。
- ・5月中旬頃に抗体価検査の結果をお知らせし、ワクチンガイダンスに参加いただきます。
- ・ワクチン接種状況および抗体価を予防接種管理シート（ワクチンガイダンスで配布）に記載し、追加接種の有無、および、必要なワクチン接種の回数を確認します。
- ・追加接種が必要な場合は、速やかに最寄り、もしくは、かかりつけの医療機関で実施するとともに、予防接種管理シートに接種記録を記載してもらいます。
- ・麻疹・風疹・水痘・流行性耳下腺炎は各1~2回、B型肝炎は3回の接種が必要となります。
- ・ワクチン接種にかかる費用は自己負担となります。
- ・予防接種管理シートは上級学年の実習でも確認しますので、大切に保管してください。

問い合わせ先
秀明大学看護学部事務室
TEL : 047-488-2001
MAIL : kangojimu@adm.shumei-u.ac.jp